

臨床研究

「若年がん・家族性がん発生メカニズム解明のためのゲノム解析に関する研究」 について

筑波大学附属病院小児科では、標題の臨床研究を実施しております。解析内容・対象を一部変更しましたので文書を公開します。

① 研究の目的

小児がん、若年がん、家族性がんでは治療を受けた患者様のゲノム解析・機能解析を行い、発生メカニズム、治療関連合併症、薬物代謝関連の解析を行います。

② 今回の文書の対象者

筑波大学附属病院で1976年以降に研究グループ診療科でがん治療を受けた患者様や茨城県立こども病院でがん診療を受けた方を対象とし、亡くなった方も含みます。小児がん、若年がん（30歳以下や、一般的な発症年齢より20歳以上若くがんを発症した方）、家族性がん（Li-Fraumeni（様）症候群）、先天奇形の合併のある方を対象とします。特に「メンデル遺伝病の全ゲノム解析に関する研究」、「薬物代謝に関与する酵素遺伝子の多型・変異（UGT1A1, RFC1, MTHFR, TPMT 等）が及ぼす臨床経過への影響に関する研究」、筑波大学附属病院への試料提供や研究について承諾をいただいた方等で、残余検体がある方は2019年6月末までに不同意の申し出もしくは同意の撤回をいただかない場合には解析を行わせていただきます。

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2035年3月31日

④ 研究の方法・試料・情報の項目

対象の方の残余検体について、治療関連合併症、発がんや薬物代謝に関連したゲノム解析を行います。また、診療録に保存された情報（病歴、生年月日、治療歴等）も解析に使用します。

⑤ 試料・情報の第三者への提供について

本研究では第三者への提供は行わない。

⑥ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学 小児科 講師 福島紘子

⑦ 研究機関名および研究責任者名

筑波大学 小児科 講師 福島紘子

⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へ2019年8月末までにご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑩ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

担当者名：小児科 担当 福島紘子

電話：029-853-3900 （病院代表）平日9～17時